

間伐材利用 植生基材マット ウッドサイクルマットT30 / T50

間伐材を大量に使用した分解型厚層植生マット



※写真はT30です。



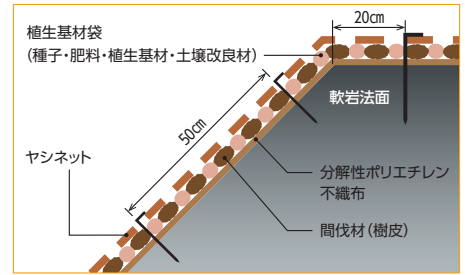
- 1 天然素材で構成されたエコ仕様の植生基材入り厚層マット。
- 2 法面勾配や凹凸の有無によって緑化基礎工（金網張工）が併用できる多用途仕様。
- 3 岩の風化状況に合わせてマットの厚みを選択できるため、様々な軟岩法面に適用できます。
- 4 間伐材（樹皮）を基材袋間に大量使用しており、基材の保水・保温・流亡防止に効果があります。
- 5 草本植物と木本植物を両立させる分離配合が可能のため、様々な緑化目標に対応できます。

標準規格

	規格	筒袋	ネット	下地
ウッドサイクルマットT30	幅1m×長さ5m	基材袋中 25cm間隔	ヤシネット	分解性ポリエチレン 不織布
ウッドサイクルマットT30亀甲金網付				
ウッドサイクルマットT50	幅1m×長さ3m	基材袋大 12.5cm間隔	ヤシネット	分解性ポリエチレン 不織布
ウッドサイクルマットT50亀甲金網付				

※製品改良のため、予告無く仕様を変更することがありますので、ご了承下さい。

製品断面図

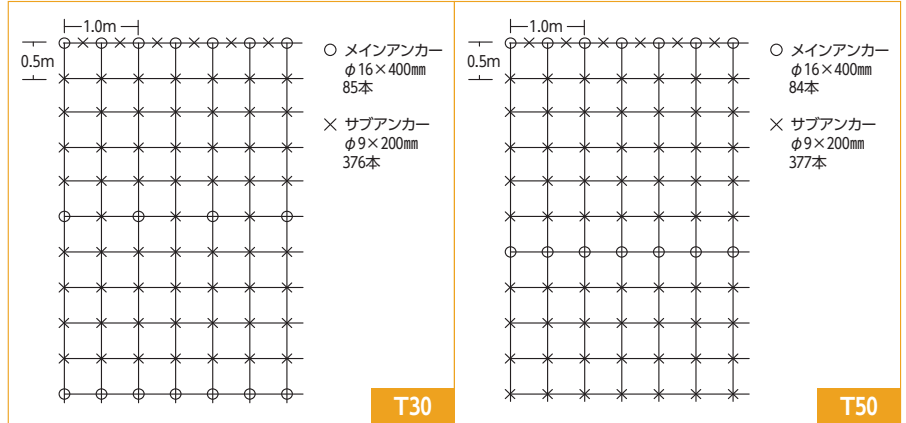


施工手順

- 1 施工法面の浮石・浮土砂・法面のかぶり・雑草を除去し、マットが地山に密着するように法面清掃を行う。
- 2 マットの分解性不織布面を地山側（ヤシネットが上側）にして、法肩部を20cm程度巻き込み、アンカーピンで固定した後、法面に展開する。
- 3 重ね合わせは横3cm程度、縦10cm程度にし、アンカーピンを所定の位置に打ち込んで固定する。

※降雨時の施工は避けて下さい。
※保管は日陰で風通しのよい乾燥した場所において下さい。

設置図



標準単価表

◆ ウッドサイクルマット T30

(100m²当たり)

名称	材料	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
材料費	ウッドサイクルマットT30	幅1m×長さ5m	120	m ²			ロス率20%含む
	メインアンカー	φ16×400mm	85	本			
	サブアンカー	φ9×200mm	376	本			
労務費	世話役		1.2	人			
	法面工		3.6	人			
	普通作業員		1.8	人			
諸雑費			1.0	式			
合計							
m ² 当たり							

※作業条件によって歩掛の補正を行って下さい。
※法面状況により材料ロス率とアンカーの本数・サイズの補正を行って下さい。

◆ ウッドサイクルマット T50

(100m²当たり)

名称	材料	形状・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
材料費	ウッドサイクルマットT50	幅1m×長さ3m	120	m ²			ロス率20%含む
	メインアンカー	φ16×400mm	84	本			
	サブアンカー	φ9×200mm	377	本			
労務費	世話役		1.6	人			
	法面工		4.8	人			
	普通作業員		2.4	人			
諸雑費			1.0	式			
合計							
m ² 当たり							

※作業条件によって歩掛の補正を行って下さい。
※法面状況により材料ロス率とアンカーの本数・サイズの補正を行って下さい。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

株式会社 新日本緑化

本社 〒464-0850 愛知県名古屋千種区今池二丁目1番18号
TEL. 052-732-2081 FAX. 052-741-4175
e-mail info@sn-ryokka.co.jp
URL http://www.sn-ryokka.co.jp/
岐阜工場 〒503-0645 岐阜県海津市海津町五町道下276番地

販売店